

指標名	公園遊具等の修繕・撤去・更新数						
算式						単位	数
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	10	10	10	10	10	
	実績	11	10				
指標選定の理由	安心・安全な公園とするため、職員による毎月の日常点検、専門業者による遊具定期点検を実施し、劣化した遊具やベンチ等を修繕・撤去・更新する。						
最終年度目標の根拠	年1回の専門業者による遊具定期点検により、総合判定基準の低い遊具等を優先的に修繕・撤去・更新していく。						
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		7,318	8,745
特定財源	国庫支出金	337	350
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	80	1,379
一般財源		6,901	7,016
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.4	0.0
	会計年度(パート)	0.7	1.2
人員コスト	正規職員	2,087.4	2,087.4
	会計年度(フル)	1,401.6	0.0
	会計年度(パート)	1,139.6	1,953.6
	計	4,628.6	4,041.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		11,946.6	12,786.0

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	2,252	公園の光熱水費407、遊具・トイレ等の修繕1700、消耗品145
12節 委託費	3,058	公園遊具の定期点検・砂場の清掃805、公園の清掃277、整枝剪定等の委託1248、公園管理シルバー728
14節 工事請負費	1,151	公園遊具等新設716、公園遊具等撤去・更新435
18節 負担金補助及び交付金	37	公園緑地講習会受講料28、刈払機取扱作業安全衛生教育受講料9
その他	820	手数料117、公園土地借上料313、原材料費16、備品購入費374

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	2,789	公園の光熱水費473、修繕2170、消耗品146
12節 委託費	3,501	公園遊具の定期点検・砂場の清掃823、公園の清掃278、整枝剪定等の委託1500、公園管理シルバー900
14節 工事請負費	1,731	公園遊具等新設691、公園遊具等撤去・更新1040
18節 負担金補助及び交付金	58	労働安全衛生教育受講料30、公園緑地講習会参加費28
その他	666	旅費32、手数料304、公園土地借上料313、原材料費17

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	都市公園法及び須崎市都市公園条例に基づき、市民の公園の適切な管理を行う必要がある。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	市民の憩いの場として、また子育てにとって大切な場の一つとして、利用者が安全性と利便性を確保して親しまれるように適切な維持管理に努めている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	地方創生推進交付金「恋人の聖地事業」を活用している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

定期的な除草や遊具点検と遊具等の修繕・更新などに加え、随時に見回りや苦情等への対応を行い、公園の適切な管理に努めることができた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

各公園の清掃、草刈り等の維持管理、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設等を実施した。今後も利用者の立場に立って公園の適切な維持管理に努めていく。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

魅力ある公園・緑地を維持するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う必要がある。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	千葉 剛成
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3523
事務事業名	4230 花と緑のまちづくり事業										
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費									
	事業	020000 花と緑のまちづくり事業									
事業目的						事業概要・効果					
市民参加によって花を育てていただくことで、感性ある人づくりが進められ、快適な生活環境と当市を訪れる方にとって、やさしさと魅力あふれる温かいまちとなるよう事業を行っている。						市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理を行うことによって、市民の皆さまの心の潤いや快適な生活環境づくりが進められるとともに、観光客の皆さまもお迎えしている。 コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催によって、自主的に地域の花づくりや緑化運動に取り組める人材育成を図る。 かなちゃんによる企業訪問、花と緑のまちづくり事業のSNS投稿ほかで事業のPRを行う。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、かなちゃん企業訪問・ゆるキャラGP参加、SNS投稿ほか	市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、花と緑のSNS投稿ほか	市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか	市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか

指標名	花苗援助団体数				
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	40	40	40	40
	実績	48	45		
指標選定の理由	町なかの緑化推進のため、自主的に緑化・花づくりを行う団体を増やしたい。				
最終年度目標の根拠	援助団体数が減少傾向にあるため、現状維持を目標とした。				
指標名	信州須坂オープンガーデン参加庭園数				
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	41	41	41	41
	実績	41	39		
指標選定の理由	市民の皆さんが丹精込めて育てた庭を一般公開していただくことで、花や緑がもたらす楽しさや魅力を伝える交流の場となり、それぞれの家へ、町へと花が広がっていくことを期待し、庭園数の確保に努めたい。				
最終年度目標の根拠	平成24年度の58軒をピークに減少傾向にあるため、現状維持を目標とした。				
指標名					
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		9,823	11,519
特定財源	国庫支出金	1,822	2,001
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	176	168
一般財源		7,825	9,350
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.4	0.0
	会計年度(パート)	0.9	1.4
人員コスト	正規職員	2,087.4	2,087.4
	会計年度(フル)	1,401.6	0.0
	会計年度(パート)	1,465.2	2,279.2
	計	4,954.2	4,366.6
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		14,777.2	15,885.6

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	38	講師謝礼35、謝礼3
10節 需用費	3,139	花苗等消耗品他2,168、燃料費155、オープンガーデンマップ印刷費788、修繕料28
12節 委託費	334	花壇管理シルバー人材センター委託334
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	6,254	会計年度職員報酬・手当5,165、会計年度職員社会保険料832、旅費85、役務費166(郵便料26、手数料120、保険料20)、公課費6

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	48	講師謝礼45、謝礼3
10節 需用費	3,624	花苗等消耗品他2,284、燃料費161、オープンガーデンマップ印刷費821、修繕費358
12節 委託費	600	花壇管理シルバー人材センター委託600
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	7,189	会計年度職員報酬・手当5,655、会計年度職員社会保険料1,048、旅費286、役務費193、公課費7

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	花と緑のまちづくり推進委員会を設置し、会議において統一した方針を定め、市として全庁的な取り組みを行っている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	市民等との協働作業により、道路沿いや公共施設等の花壇は80か所を超え、オープンガーデンは39庭園の参加があるなど、市民の生活環境向上などに資している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	地方創生推進交付金「恋人の聖地事業」を活用している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

地域の区や地元企業、ボランティア団体等との継続的な協働の取り組みにより、道路沿いや公共施設等の花壇が適切に維持管理された。またオープンガーデンは39庭園の参加がある。これらにより快適な生活環境と来訪者にやさしい、温かい魅力ある「ふるさと」づくりに資することができた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>各花壇、カンナ等の整備・管理等を実施した。また、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会を開催し、地域の花づくりや緑化運動に取り組める人材育成を図った。次年度以降も実施していく。</p>		<p>市民参加によって花を育てていただくことは、潤いある快適な生活環境づくりに繋がる。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	中澤雄一
	全体計画						経費区分		-		内線	245-1770
事務事業名	4233 臥竜公園管理事業											
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課											
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費										
	事業	020000 臥竜公園管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
臥竜公園の維持管理と整備						市民の憩いの場としての都市公園整備を充実する。動物園と一体となった観光拠点としての誘客が図れる。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・桜樹勢回復(病虫害対策、EMボカシ肥作成、施肥、土壌改良、整枝剪定) ・松保全(整枝剪定) ・緑地整備(除草等) ・竜ヶ池の水質改善(一部入替) 	<ul style="list-style-type: none"> ・桜樹勢回復(病虫害対策、EMボカシ肥作成、施肥、土壌改良、整枝剪定) ・松保全(整枝剪定) ・緑地整備(除草等) ・竜ヶ池の水質改善(一部入替)
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・桜樹勢回復(病虫害対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定) ・松保全(整枝剪定) ・緑地整備(除草等) ・竜ヶ池の水質改善(一部入替) 	<ul style="list-style-type: none"> ・桜樹勢回復(病虫害対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定) ・松保全(整枝剪定) ・緑地整備(除草等) ・竜ヶ池の水質改善(一部入替)
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・桜樹勢回復(病虫害対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定) ・松保全(整枝剪定) ・緑地整備(除草等) ・竜ヶ池の水質改善(一部入替) 	<ul style="list-style-type: none"> ・桜樹勢回復(病虫害対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定) ・松保全(整枝剪定) ・緑地整備(除草等) ・竜ヶ池の水質改善(一部入替)

指標名	須坂市動物園入園者数				
算式	年間入園者数				
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	150,000	150,000	150,000	150,000
	実績	117,242	140,540		
指標選定の理由	公園利用者だけを算出することは出来ないので動物園の来園者を指標にする。				
最終年度 目標の根拠	過去の実績を基に算定。				
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		47,231	53,955
特定 財源	国庫支出金	5,002	5,458
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	2,179	7,205
一般財源		40,050	41,292
人員数 (人)	正規職員	0.6	0.5
	会計年度(フル)	4.7	1.1
	会計年度(パート)	0.0	4.5
人員 コスト	正規職員	4,174.8	3,479.0
	会計年度(フル)	16,468.8	3,854.4
	会計年度(パート)	0.0	7,326.0
	計	20,643.6	14,659.4
市民一人当たりの経費		1.3	1.3
総額		67,874.6	68,614.4

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	7,069	消耗品費1,486、燃料費413、食糧費4、印刷製本費262、光熱水費2,253、修繕料2,651
12節 委託費	13,128	保守点検委託料173、その他委託料12,582 シルバー人材センター委託373
14節 工事請負費	174	工事請負費174
18節 負担金補助及び交付金	8,142	みんなで支える里山整備142、臥竜公園フェスティバル負担金8,000
その他	18,718	報酬9,242、給料2,500、職員手当2,372、共済費2,450、旅費105、役務費381、使用料及び賃借料1,308、原材料費292、備品購入費53、公課費15

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	8,338	消耗品費1,702、燃料費423、食糧費15、印刷製本費217、光熱水費3,022、修繕料2,959
12節 委託費	12,011	保守点検委託料261、その他委託料10,851、シルバー人材センター委託料899
14節 工事請負費	2,000	工事請負費2,000
18節 負担金補助及び交付金	6,259	みんなで支える里山整備744、臥竜公園フェスティバル負担金5,500、出席負担金15
その他	25,347	報酬10,483、給料2,562、職員手当等2,654、共済費2,420、旅費135、役務費545、使用料及び賃借料1,299、原材料費326、備品購入費4,916、公課費7

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	市民憩いの場であり、県内はもとより国内外から多くの観光客が訪れる公園として、竜ヶ池周辺の更新や臥竜山の松の植樹、竜ヶ池の水質改善等、維持管理は重要です。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	長野県森林づくり県民税を活用し課題の早期解決に努めている。竜ヶ池の水質は前年度に比較して改善の方向にある。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	竜公園施設整備、臥竜山の里山整備等の補助事業の財源を確保しながら進めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

臥竜公園が市民の憩いの場として魅力ある環境整備や竜ヶ池周辺施設長寿命化計画により整備に努める。樹木の整枝剪定伐採等はお客様の安全管理のために早期対応に努め、長野県森林づくり県民税を活用し整備に努める。竜ヶ池の水の入れ替えは、費用をかけずに行える有効な手段であり、継続していきたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
市内外から多くの人々が訪れる施設であり、安全を第一に考えた施設管理が必要。		魅力ある公園・緑地を維持するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	中澤雄一
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	245-1770
事務事業名	16196 臥竜公園施設整備事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費					
	事業	030000 臥竜公園施設整備事業					
事業目的				事業概要・効果			
2031年の竜ヶ池開池100周年を踏まえ、臥竜公園の市民の憩いの場としての魅力ある環境整備を進める				臥竜公園の次世代に残す魅力向上施設整備を進める。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館前公衆トイレの和式トイレを洋式トイレ等に改修。 ・ 臥竜公園の次世代に残す魅力向上施設整備を実施。 	臥竜公園管理事業で進める
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
竜ヶ池周遊路の舗装や周遊路内の滝見橋、臥竜橋等の整備改修を行う。	臥竜公園管理事業で進める
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
臥竜公園管理事業で進める	臥竜公園管理事業で進める

指標名	須坂市動物園入園者数						
算式						単位	人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	
	実績	117,242	130,540				
指標選定の理由	公園利用者だけを算出することは出来ないので動物園の来園者を指標にする。						
最終年度 目標の根拠	過去の実績を基に算定						
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		13,910	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	13,000	0
一般財源		910	0
人員数 (人)	正規職員	0.1	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	695.8	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	695.8	0.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.0
総額		14,605.8	0.0

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	13,910	工事請負費13,910
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市民の憩いの公園であり、多くの観光客が訪れる公園として、魅力アップ対策を進めることが市全体の経済効果や活性化に波及できる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	予てからの課題（魅力アップ）について解決が図られる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	施設整備には多額の費用が必要であり、補助金等を活用して財源を確保に努めたい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
施設整備には多額の費用が必要であり、補助金等を活用して施設整備を進めることが必要。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

市民に親しまれている公園を、より魅力あるものとなるよう、整備を計画的に進める必要がある。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

市民の憩いの場である公園の適切な施設整備は観光誘客の面からも必要である。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	黒岩一視
	全体計画			経費区分	-	内線	245-1770
事務事業名	4234 動物園管理運営事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費					
	事業	040000 動物園管理運営事業					
事業目的				事業概要・効果			
来園者に親しまれるとともに市民の憩いの場となる動物園にする。				動物の展示方法の工夫、様々なイベントの実施、園内でゆっくりとくつろげる空間づくり等を行い、「いやし、ふれあい」を提供して入園者増を図る。			

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
入園者：104,947人	入園者：117,242人
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
入園者：140,540人	入園者：150,000人
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
入園者：150,000人	入園者：150,000人

指標名	須坂市動物園入園者数						
算式	年間入園者数					単位	人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	150,000人	150,000人	150,000人	150,000人	150,000人	
	実績	117,242	140,540				
指標選定の理由	須坂市動物園の特徴である「ふれあい」と「いやし」を充実することにより、入園者増を図る。						
最終年度目標の根拠	過去の実績を基に算定。						
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		107,294	89,809
特定財源	国庫支出金	52	750
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	45,535	21,370
一般財源		61,707	67,689
人員数(人)	正規職員	2.7	1.5
	会計年度(フル)	0.0	11.3
	会計年度(パート)	14.7	5.5
人員コスト	正規職員	18,786.6	10,437.0
	会計年度(フル)	0.0	39,595.2
	会計年度(パート)	23,931.6	8,954.0
	計	42,718.2	58,986.2
市民一人当たりの経費		2.9	2.8
総額		150,012.2	148,795.2

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	180	イラストデザイン制作等謝礼180
10節 需用費	23,423	消耗品費1,565 燃料費538 印刷製本費950 光熱水費7,888 修繕料3,937 飼料費7,996 医薬材料費549
12節 委託費	3,642	施設管理2,301 シルバー人材センター263 その他1,078
14節 工事請負費	1,969	工事請負費1,969
18節 負担金補助及び交付金	254	日本動物園水族館協会負担金250 その他4
その他	77,826	会計年度任用職員人件費51,250 旅費182 役務費1,286 使用料316 原材料費776 備品購入404 積立金23,612

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	220	写生大会審査員謝礼等220
10節 需用費	25,616	消耗品費1,472 燃料費730 印刷製本費1,050 光熱水費8,314 修繕料5,300 飼料費8,200 医薬材料費550
12節 委託費	5,423	施設管理2,528 保守点検142 シルバー人材センター533 その他2,220
14節 工事請負費	1,240	工事請負費1,240
18節 負担金補助及び交付金	336	日本動物園水族館協会負担金250 その他86
その他	56,974	会計年度任用職員人件費44,311 旅費262 役務費1,849 使用料348 原材料費1,000 備品購入216 積立金301 その他8,687

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	須坂市動物園は、須坂市の総合公園である「臥竜公園」に隣接しており市民憩いの場である。県内及び国内外から多くの観光客が訪れる場所であり、動物の展示方法の工夫、様々なイベントの実施、園内でゆっくりとくつろげる空間づくり等を行い、「いやし、ふれあい」を提供して入園者増を図る。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	須坂市動物園は、須坂市の総合公園である「臥竜公園」に隣接しており市民憩いの場である。県内及び国内外から多くの観光客が訪れる場所であり、動物の展示方法の工夫、様々なイベントの実施、園内でゆっくりとくつろげる空間づくり等を行い、「いやし、ふれあい」を提供して入園者増を図る。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	地方創生推進交付金「恋人の聖地」事業の補助事業を活用しながら進めている	

振り返り（決算年度の取組み課題）

コロナ禍の影響下ではあったが、開園60周年イベント等可能な限り集客事業を行い、多くの来園者にお越しいただいた各種SNSでの情報発信を始め、飼育員との会話を楽しめるなど他園にはない独自性を出し、入園者に学びや癒しの提供をしていく
園内でゆっくりくつろげる空間づくりや適切な維持管理を継続して行う

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
動物園の魅力向上のため、展示方法の工夫、様々なイベントの実施等工夫を凝らし、園内でゆっくりとくつろげる空間づくり等を行う。また維持管理も適切に行っていく。	

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
2次評価コメント	
来園者に親しまれ市民の憩いの場である動物園に多くの人に来てもらうように展示やイベント等を工夫しながら管理運営していくことが重要である。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	黒岩
全体計画					経費区分	実施計画事業費			内線	026-245-1770	
事務事業名	17162 動物園施設整備事業										
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費									
	事業	050000 動物園施設整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
地域に親しまれる動物園として、より多くの皆さまに 来園及び応援をいただくため、ふるさと納税を活用し 新獣舎（ニホンイヌワシ）の建設を行う						ふるさと納税を活用し、新獣舎（ニホンイヌワシ）の 建設を行うことは、須坂市のPR並びに入園者数の増 加に有効である					

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
	ニホンイヌワシ獣舎建設工事を行う
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	須坂市動物園入園者数				
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標		150,000	150,000	150,000
	実績	117,242	140,540		
指標選定の理由	開園以降、継続して入園者数を把握しているため				
最終年度 目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		0	16,500
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	16,500
一般財源		0	0
人員数 (人)	正規職員	0.0	0.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人 員 コスト	正規職員	0.0	1,391.6
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	0.0	1,391.6
市民一人当たりの経費		0.0	0.3
総額		0.0	17,891.6

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	1,100	設計委託費550、監理委託費550
14節 工事請負費	15,400	工事請負費15,400
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	地域に親しまれる動物園として、より多くの皆さまに来園及び応援をいただくため、ふるさと納税を活用し新獣舎（ニホンイヌワシ）の建設を行う	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	ふるさと納税を活用し、新獣舎（ニホンイヌワシ）の建設を行うことは、須坂市のPR並びに入園者数の増加に有効である	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	施設整備には多額の費用が必要であり、ふるさと納税を活用し新獣舎（ニホンイヌワシ）の建設を行う	

振り返り（決算年度の取組み課題）

「ふるさと納税型クラウドファンディング」プロジェクト「ゴールデンイーグル（ニホンイヌワシ）」繁殖プロジェクト 手作りの心温まる動物園をもっと広めたい！！ニホンイヌワシに快適な住まいを！！ について目標金額を上回るご寄付をいただき獣舎建設のための資金調達ができた

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
寄附をされた方の意向に沿って、施設整備を進めていく	

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
2次評価コメント	
必要な施設整備を寄付金により進める。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村石孝子
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3530
事務事業名	4236 まちづくり推進事業											
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課											
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費										
	事業	010000 まちづくり推進事業										
事業目的						事業概要・効果						
歴史的・文化的資産である蔵の町並みをいかした、住みよい活力あるまちづくりを推進する。						・歴史的建造物を活かしたまちづくりのため、重伝建地区の選定と連携し、「須坂市歴史的建造物」への登録及び「須坂市歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金」の交付を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組んだ	1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組んだ
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、(歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金は所有者の意向により次年度実施予定) 2 伝建地区の選定と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組んだ	1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 伝建地区の選定と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組む
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 伝建地区の選定と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組む	1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 電建地区の選定歴と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組む

指標名 須坂市歴史的建造物の累計登録数							
算式						単位	箇所
年度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標	3	3	3	3	3	
	実績						
指標選定の理由	歴史的建造物審査会にて、歴史的建物の維持、保存、活用のための方策等について検討し、その結果歴史的建物の活用が図られ、建物の維持にもつながるため。						
最終年度目標の根拠	歴史的建造物審査会にて、歴史的建物の維持、保存、活用のための方策を検討し、実際に活用された建物の数の累計を根拠とする。						
指標名 歴史的建物を活用した新たな施設数（累計）							
算式						単位	箇所
年度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	箇所
年度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		295	10,472
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	7,000
一般財源		295	3,472
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,783.2	2,783.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,783.2	2,783.2
市民一人当たりの経費		0.1	0.3
総額		3,078.2	13,255.2

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	17	歴史的建造物審査会謝礼16
10節 需用費	116	消耗品費70、燃料費46
12節 委託費	47	歴史的建造物登録銘板作成46
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金は所有者の意向により、次年度で実施する予定
その他	115	旅費14、手数料74、郵便料2、保険料20、公課費7

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	49	歴史的建造物審査会謝礼49
10節 需用費	147	消耗品費27、燃料費70、修繕料50
12節 委託費	49	歴史的建造物登録銘板作成49
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	10,011	歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金10,000、会議出席負担金11
その他	216	旅費188、郵便料2、手数料26

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市民の財産を守るために市が実施する事が必要な事業。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	毎年一定数の歴史的な建物の登録を通じ、文化的資産としての認識や伝建の取組の理解が深まっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	今後伝建の選定がなされると、補助金などの新たな財源確保が可能となる。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

歴史的建造物の登録は予定数実施できた。歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金は所有者の意向により次年度に実施することとなった。個人の財産である歴史的な建物を保存活用するため、所有者と連携して取り組む必要がある。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>歴史的建造物の登録は予定数実施した。次年度は当該建造物を活かしたまちづくり事業補助金を実施する。引き続き「須坂市歴史的建造物」の登録に向けて個人所有者とも連携しながら事業を進めていく。</p>		<p>歴史的建造物を保存活用し、須坂市の歴史と特色を活かしたまちづくりの推進が必要である。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	村石 孝子
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3530
事務事業名	8945 街なみ施設管理事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費					
	事業	020000 街なみ施設管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
ふれあい館まゆぐらでは、県内外からの観光客や住民同士の交流が促進される。ふれあい館しらふじは、地域の活性化や観光客の誘致など新たな賑わいや交流を創出するため民間活用を行う。				街なみ環境整備事業で整備したまゆぐらを地域のまちづくりの推進協議会の団体に管理を一部委託し、観光客や市民、住民同士の交流を図る。 また、しらふじについては民間活用により、地域の活性化や観光客の誘致など新たな賑わいを創出する事業を行う。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るための民間活用。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの民間活用期間が、年度末までとなるため、 次年度以降用について検討する。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図る（令和6年度の決定内容による）。

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		2,598	2,561
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	600	600
一般財源		1,998	1,961
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.4	0.2
人員コスト	正規職員	2,783.2	2,783.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	651.2	325.6
	計	3,434.4	3,108.8
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		6,032.4	5,669.8

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,097	消耗品費61、燃料費78、食糧費17、光熱水費262、修繕料679
12節 委託費	1,051	施設管理業務委託料941、シルバー人材センター委託料8、樹木管理委託料101
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	7	会議出席負担金7
その他	443	電話46、手数料80、清掃用具借上料17、償還金300

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,366	消耗品費39、燃料費81、食糧費50、光熱水費308、修繕料888
12節 委託費	1,035	施設管理業務委託料975、シルバー人材センター委託料60
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	8	会議出席具単金8
その他	152	電話料48、手数料86、清掃用具借上料18

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市が主体となり実施すべき事業である	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	2022年度のまゆぐらの県内外からの訪問者数は約3000人で、施設を訪れる観光客や住民同士の交流が促進されている。しらふじは、地域の活性化や観光客の誘致など民間事業者により行なわれている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	樹木の剪定は職員でもできるものは実施し、シルバー人材センターの剪定委託料は例年の15%程度に削減した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

ふれあい館「まゆぐら」は街並み散策憩いの場として、施設に常駐しているスタッフの皆さんが、街並みの紹介やお茶を提供しており、訪れた方からの評判は大変良い。引き続き取り組んでいきたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
まゆぐらやしらふじ等の施設を中心に観光客や住民同士の交流を通じて地域の活性化に向けて事業を推進した。次年度も継続して事業を実施していく。		まゆぐら、しらふじを住民同士の交流や観光客の場として、地域の活性化や賑わい創出につながるようにすることが重要である。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	村石孝子
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3530
事務事業名	8307 景観事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費					
	事業	030000 景観事業					
事業目的				事業概要・効果			
須坂らしい景観を市民との共創により守り育て、将来の子どもたちにより良い景観として伝えていく。				須坂市の良好な景観を守り育てるため、須坂市景観計画に基づき景観行政を推進する。「須坂市屋外広告物条例」による規制及び安全なものとなるよう指導の実施に努める。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
1 景観計画に基づく事前届出、指導等 2 景観計画の見直し及び屋外広告物条例制定に向けた支援業務を委託	1 景観計画に基づく事前届出、指導等 2 景観計画の見直し及び屋外広告物条例制定に向けた支援業務委託が完了
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 景観計画の見直し及び屋外広告物条例を施行 3 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等	1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等	1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		80	88
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	30
一般財源		80	58
人員数(人)	正規職員	0.5	0.5
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	3,479.0	3,479.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	3,479.0	3,479.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,559.0	3,567.0

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	3	消耗品3
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	77	研修出席負担金77
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	88	景観審議会委員報酬85、費用弁償3

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	景観法、屋外広告物法、須坂市景観をいかしたまちづくり条例、須坂市屋外広告物条例に基づき取り組んでいる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	許可基準や条例に基づいた届出や許可申請を行なうことで、良好な景観の保全につながっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	コストをかけずに行っており、許可手数料も条例に基づき徴収している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

2022年度7月1日から市屋外広告物条例を施行し、景観計画の一部改正を施行した。条例が施行されたことにより届出が必要となったものについて、2025年6月末までに届出いただくように指導する。今後伝建の指定がされた際には、規制地域や景観計画見直しを行っていく。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
須坂市景観計画に基づき景観行政を推進した。今後も「須坂市屋外広告物条例」により指導の実施に努め、必要に応じて規制地域や景観計画見直しを行っていく。 。		須坂市独自の「景観計画」及び「屋外広告物条例」により、地域の実情に応じた適切な景観の保全に努めていく必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5 年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	田村栄敏
全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4126 ごみ減量・再資源化事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	事業	030000 ごみ減量・再資源化事業									
事業目的						事業概要・効果					
ごみの減量・リサイクルを推進し、循環型社会の形成を目指すとともに、不法投棄の防止対策を図る。						ごみの減量・リサイクルを推進することにより、循環型社会の形成を目指し、ごみ処理費用の削減を図る。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
「生ごみ出しません袋」の無料配付、資源物の拠点回収、家庭用生ごみ堆肥化処理容器購入費の補助、生ごみ堆肥化講習会等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。	分別回収、資源物拠点回収、生ごみ堆肥化処理容器・処理機購入費補助金の交付、資源回収報償金の交付等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
分別回収、資源物拠点回収、生ごみ堆肥化処理容器・処理機購入費補助金の交付、資源回収報償金の交付等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。	分別回収、資源物拠点回収、生ごみ堆肥化処理容器・処理機購入費補助金の交付、資源回収報奨金の交付等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	一人一日当たりのごみの排出量				
算式					単位 g
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	745	744	743	
	実績	738			
指標選定の理由	総合計画の目標値				
最終年度目標の根拠	総合計画の目標値				
指標名	マイバッグの持参率				
算式					単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	76	77	78	
	実績	83	84		
指標選定の理由	総合計画の目標値				
最終年度目標の根拠	総合計画の目標値				
指標名					
算式					単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		56,687	58,497
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	47,966	52,581
一般財源		8,721	5,916
人員数 (人)	正規職員	1.3	1.8
	会計年度(フル)	0.4	0.0
	会計年度(パート)	1.2	0.9
人員 コスト	正規職員	9,045.4	12,524.4
	会計年度(フル)	1,401.6	0.0
	会計年度(パート)	1,953.6	1,465.2
	計	12,400.6	13,989.6
市民一人当たりの経費		1.3	1.4
総額		69,087.6	72,486.6

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	3,181	資源回収報償金3,111、謝礼70
10節 需用費	3,456	消耗品費1,652、燃料費196、印刷製本費1,316、修繕料292
12節 委託費	37,200	資源物収集25,234、家庭用選定枝資源化6,937、蛍光管リサイクル処理811、環境指導業務1,805、資源物拠点収集立会等2,413
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,306	ごみ集積施設・設備整備補助金450、家庭用生ごみ堆肥処理容器購入費補助金99、生ごみ処理機購入費補助金757
その他	11,544	役務費(郵便料、電話料、手数料、保険料)2,768、公課費(自動車重量税)31 その他8,745

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4,690	資源回収報償金4,620、謝礼70
10節 需用費	3,619	消耗品費1,409、燃料費200、印刷製本費1,700、修繕料310
12節 委託費	40,691	資源物収集27,000、資源物処理委託料9,800、環境衛生備品作成委託料1,239、環境指導業務1,834、資源物拠点収集立会、818
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,075	ごみ集積施設・設備整備補助金350、生ごみ処理機購入費補助金725
その他	8,422	役務費(郵便料、電話料、手数料、保険料)3,234、公課費(自動車重量税)32 その他5,156

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか 	普通
評価コメント	廃棄物処理法に基づき実施した。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	市民生活上必要なごみ処理を実施した。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	回収した資源物を売却し財源を確保した。	

振り返り(決算年度の取組み課題)
廃棄物処理法に基づき施策を実施した。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>新型コロナが5類に移行になったことに伴い、いろいろな事業が再開されています。ごみ減量の取り組みについて、改めて取り組みについて検討すること。</p>		<p>プラスチックごみ回収に向け、準備をされたい。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	田村栄敏
全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4127 廃プラスチック再資源化事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	事業	040000 廃プラスチック再資源化事業									
事業目的						事業概要・効果					
廃プラスチック類容器包装、ペットボトル等のリサイクルの促進を図る。						廃プラスチック類容器及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理を行い、資源化を図る。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
廃プラスチック類容器及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理を行い、資源化を図る。	プラスチック製容器包装及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理、保管を行い、資源化を図る。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
プラスチック製容器包装及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理、保管を行い、資源化を図る。	プラスチック製容器包装及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理、保管を行い、資源化を図る。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	一人一日あたりのごみの排出量						
算式						単位	g
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	745	744	743			
	実績	738					
指標選定の理由	総合計画の目標値						
最終年度目標の根拠	総合計画の目標値						
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		55,100	58,483
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	21,006	4,717
一般財源		34,094	53,766
人員数(人)	正規職員	0.8	0.8
	会計年度(フル)	0.1	0.0
	会計年度(パート)	0.4	0.4
人員コスト	正規職員	5,566.4	5,566.4
	会計年度(フル)	350.4	0.0
	会計年度(パート)	651.2	651.2
	計	6,568.0	6,217.6
市民一人当たりの経費		1.2	1.2
総額		61,668.0	64,700.6

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	8,030	修繕料8,030
12節 委託費	46,359	有価物処理委託料342、廃プラスチック収集委託料23,167、ストックヤード管理業委託料22,850
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	711	ペットボトル売却収入負担金711
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	6,680	修繕料6,680
12節 委託費	51,403	有価物処理委託料403、廃プラスチック収集委託料26,000、ストックヤード管理業委託料25,000
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	400	ペットボトル売却収入負担金400
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	容器包装リサイクル法に基づき実施した。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	市民生活必要なごみ処理を実施した。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	資源物を売却し財源確保に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

容器包装リサイクル法に基づく施策を実施した。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律にの施行により、他自治体の取り組みが変わってきています。ストックヤードの更新も含め、須坂市における対応について検討すること。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

ストックヤードの機器更新が課題。併せてプラスチックごみの回収拡大について、積極的に進める必要がある。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	眞島、高澤
	全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4128 公衆トイレ管理事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	事業	050000 公衆トイレ管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
環境衛生施設の適正な管理をすることにより、きれいで美しい町を保全する。						使用者に快適な環境施設を提供する						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行った。	清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行った。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行ったが、異常寒波による凍結で機械の故障が起き、利用者には不便をかけた。	清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行う。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		1,939	1,781
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	30	30
一般財源		1,909	1,751
人員数 (人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.1	0.1
人員 コスト	正規職員	2,087.4	2,087.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	162.8	162.8
	計	2,250.2	2,250.2
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,189.2	4,031.2

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4	芝宮トイレ借地謝礼4
10節 需用費	1,038	消耗品114、電気料370、水道料186、下水道使用料97、修繕料271
12節 委託費	898	清掃業務委託料 ぶどうの家194、シルバー人材センター464、田中本家240
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	△1	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4	芝宮トイレ借地謝礼4
10節 需用費	826	消耗品127、電気料250、水道料190、下水道使用料110、修繕料149
12節 委託費	951	清掃業務委託料 ぶどうの家223、シルバー人材センター470、田中本家258
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い衛生環境を整備するとともに、市民並びに観光客等に気持ちよく利用いただいた。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い衛生環境を整備するとともに、市民並びに観光客等に気持ちよく利用いただいた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	公衆トイレの清掃業務について、穀町は田中本家博物館、新町及び太子町はぶどうの家、芝宮及び北横町と村山駅前シルバー人材センターへ委託した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

<ul style="list-style-type: none"> 市内6箇所の公衆トイレは、公共下水道への接続や洋式トイレなど快適に利用いただける環境が整っている。これを維持できるよう清掃業務を委託し、施設管理に努めた。 異常寒波による凍結が原因で手洗い場等の機器が壊れ利用者に不便をかけた。凍結防止対応に努める。 穀町公衆トイレは田中本家博物館に清掃業務委託を継続中。田中本家博物館の来館者減少に伴う経営難からの申し出による業務委託のため、コロナ緩和による対応については検討事項。
--

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

老朽化してきている施設もあります。現状を把握し、適切な維持管理をお願いしたい。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

設備等の修繕は迅速に行い、備品等の盗難対策も併せて検討されたい。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--

令和 5 年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	眞島、利根川
	全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4129 狂犬病予防対策事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	事業	060000 狂犬病予防対策事業										
事業目的						事業概要・効果						
飼犬の狂犬病予防注射の実施を確実にいき、狂犬病の予防に努める。						犬の登録及び狂犬病予防注射業務を（一社）長野県獣医師会へ委託するなど適正な飼育犬の管理を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
登録頭数 2211頭 未注射犬 22頭 注射実施会場 48会場 巡回注射実施	登録頭数 2189頭 未注射犬 34頭 注射実施会場 48会場 巡回注射実施
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
登録頭数 2198頭 未注射犬 60頭 注射実施会場 47会場 巡回注射実施	登録頭数 2230頭 未注射犬 40頭 注射実施会場 47会場 巡回注射実施
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	未注射犬						
算式						単位	頭
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	45	40	40			
	実績	34	60				
指標選定の理由	狂犬病の予防に努めるため。						
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決算	令和5年度 予算
事業費		763	775
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	763	775
一般財源		0	0
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.3	0.3
人員コスト	正規職員	2,783.2	2,783.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	488.4	488.4
	計	3,271.6	3,271.6
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,034.6	4,046.6

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	54	消耗品 54
12節 委託費	665	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料 665
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	44	須高飼犬管理対策協議会負担金 44
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	73	消耗品 73
12節 委託費	656	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料 656
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	46	須高飼犬管理対策協議会負担金 46
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射の実施を確実にを行い、狂犬病の予防に努める。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射の実施を確実にを行い、狂犬病の予防に努める。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	狂犬病予防注射業務を長野県獣医師会へ委託し、地域巡回による集合注射を実施した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

狂犬病予防注射を受けやすいように地域巡回による狂犬病予防集合注射を実施した。また、未注射犬の飼い主へ督促状の発行、電話による催告を行った。
未注射犬の頭数が増加傾向にあるため、電話による催告の時期を早めるなど対応したい。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

須高飼犬管理対策協議会との連携を図り、事業を進めて下さい。狂犬病予防接種の啓発と計画的な実施をお願いしたい。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

未注射犬の増加傾向は懸念事項であり、広報や催告を重点的に行われたい。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	栗田利一
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3252
事務事業名	4131 温暖化防止推進事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	事業	070000 温暖化防止推進事業										
事業目的						事業概要・効果						
地球温暖化防止のため、須坂市環境基本計画の施策を推進することにより、須坂市全体の二酸化炭素排出量の削減を目指す。						須坂市環境基本計画の具体的施策である環境行動計画に掲げる事業を積極的に推進し、二酸化炭素排出量の削減を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
ペレットストーブ補助1件、太陽光発電補助48件、太陽熱利用補助2件、ナノ水車ユニット技術開発事業、長野県GND基金事業、学校太陽光発電事業、1村1エネルギー登録	ペレットストーブ補助1件、太陽光発電補助38件、太陽熱利用補助0件、小水力発電維持管理、屋根貸し事業
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
ペレットストーブ補助1件、太陽光発電補助75件、太陽熱利用補助5件、屋根貸し事業、米子地区小水力発電事業、小水力発電参入事業者支援事業	ペレットストーブ補助2件、太陽光発電補助75件、太陽熱利用補助5件、蓄電池補助20件、屋根貸し事業、米子地区小水力発電事業、小水力発電参入事業者支援事業
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	二酸化炭素(CO2)削減率						
算式	2013年度対比▲28					単位	%
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	▲2.8	▲2.8	▲2.8	▲2.8	▲2.8	
	実績	データ不足未計算	データ不足未計算				
指標選定の理由	地球温暖化防止を推進するため。						
最終年度目標の根拠	第3次須崎市環境基本計画 2013年度比二酸化炭素排出量の▲28%						
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		2,846	5,765
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	75	150
	地方債	0	0
	その他	1,932	3,261
一般財源		839	2,354
人員数(人)	正規職員	0.5	0.5
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.6	0.6
人員コスト	正規職員	3,479.0	3,479.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	976.8	976.8
	計	4,455.8	4,455.8
市民一人当たりの経費		0.1	0.2
総額		7,301.8	10,220.8

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	418	消耗品費60、修繕料358
12節 委託費	240	小水力発電設備通常管理委託料240、水車保守点検委託料0
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,961	太陽エネルギー推進協議会0、新エネルギー施設設置費補助金1,861、ペレットストーブ導入補助金100
その他	227	手数料96、基金積立金131

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	452	消耗品費152、修繕料300
12節 委託費	356	水車保守点検業務委託料240、水車保守点検委託料116
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	4,600	新エネルギー活用施設設置費補助金4,400、ペレット等設置導入費補助金200
その他	357	積立金261、手数料96

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	2050ゼロカーボンを国、県ともに目指していることから当市においても同様に取り組みが必要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	CO2排出量削減のため有効な事業であると考え。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	国・県と連携可能な事業については連携を図りコスト削減に努める。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

市単独で解決できる問題ではないが、市として実施可能なことを地道に行っていきたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>今年度、新エネルギー補助金の交付対象にバッテリーを追加した、交付実績も順調である。今後も、地球温暖化対策について、必要と考えられる施策の検討すること。</p>		<p>新エネルギー補助金の対象に蓄電池を追加したが、他市の先進事例等もひきつづき注視し、温暖化防止施策を一層行う必要がある。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	田村栄敏
	全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4132 し尿処理施設運営事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	事業	080000 し尿処理施設運営事業										
事業目的						事業概要・効果						
須高行政事務組合で運営するし尿処理施設（須高衛生センター）の維持管理費用を負担する。 （運営主体：須高行政事務組合）						前処理・希釈下水道放流施設の効率的な運用を図りつつ、計画的に機器整備をして機能維持を図る。機器設備の保守管理、受入し尿等の性状に対応した下水道放流基準を満たす希釈量の管理をする。 （運営主体：須高行政事務組合）						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。	し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。	し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		58,929	64,952
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		58,929	64,952
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		1.1	1.2
総額		58,929.0	64,952.0

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	58,929	須高行政事務組合清掃負担金 58,929
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	64,952	須高行政事務組合清掃負担金 64,952
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	廃棄物処理法に基づき実施した。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	市民生活上必要なし尿処理を実施した。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	広域処理し効率性向上に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

廃棄物処理法に基づき施策を実施した。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
須高行政事務組合と連携し、適正な事業実施を行うこと。		須高行政事務組合と連携し、適正な事業実施を行うこと。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	眞島
	全体計画			経費区分	-	内線	3254
事務事業名	4133 火葬場施設運営事業						
所 属	121000 市民環境部・生活環境課						
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費					
	事業	090000 火葬場施設運営事業					
事業目的				事業概要・効果			
遺体の尊厳を重視し、人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うことを事業の目的として運営している。 (運営主体：須高行政事務組合)				平成17年9月より稼働している新施設も瑕疵担保期間が終了した平成20年度より計画的に整備を進めており、故人の最後のお別れにふさわしい火葬業務が行えるように施設の維持管理を図る。平成17年度より稼働している火葬炉設備について、修理、補修を行いながら機能維持を図る。 (運営主体：須高行政事務組合)			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		13,360	17,437
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		13,360	17,437
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	695.8	695.8
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	695.8	695.8
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		14,055.8	18,132.8

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	13,360	須高行政事務組合火葬場費負担金 13,360
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	17,437	須高行政事務組合火葬場費負担金 17,437
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行う火葬場は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	人生の終焉の場として、心安らぐ火葬を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	構成市町村と負担金を分担している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

須高行政事務組合構成市町村と負担金を分担し、安定的に事業を継続している。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
須高行政事務組合と連携し、適正な事業実施を行うこと。		須高行政事務組合と連携し、適正な事業実施を行うこと。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	堀内 華代子
全体計画	平成21年度 ~ 令和11年度			経費区分	実施計画事業費			内線	3266		
事務事業名	4134 広域ごみ処理推進事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	事業	100000 広域ごみ処理推進事業									
事業目的						事業概要・効果					
衛生的な市民生活を維持するため、長野広域連合によるごみ処理広域化基本計画を推進する。						長野広域連合が行う可燃ごみの広域化処理事業を推進する。整備されたごみ処理施設は、焼却施設2施設、一般廃棄物最終処分場1施設。須坂市では令和3年2月に一般廃棄物最終処分場が埋め立てを開始。地元との協定に基づく周辺環境整備及び地元振興事業を進める。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
令和3年2月 一般廃棄物最終処分場 埋立開始 B焼却施設は整備工事中。 地元との協議で決定した周辺環境整備及び地域振興事業について、引き続き協議を行った。	B焼却施設は整備工事中。 地元との協定に基づく周辺環境整備について、協議を行った。 地元振興事業として、振興交付金及び地域振興事業補助金を交付した。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
令和4年6月 ちくま環境エネルギーセンター（B焼却施設）本格稼働 地域振興事業の推進 地元との協定に基づく周辺環境整備	地域振興事業の推進 地元との協定に基づく周辺環境整備
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
地域振興事業の推進	地域振興事業の推進 次期最終処分場の候補地決定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由	ごみ処理施設の整備は、地元住民との度重なる協議の結果であり、年度ごとの達成状況は事業の性質になじまない。					
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		255,467	537,598
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	220,102	410,052
一般財源		35,365	127,546
人員数(人)	正規職員	0.9	1.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	6,262.2	7,653.8
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	6,262.2	7,653.8
市民一人当たりの経費		5.0	10.4
総額		261,729.2	545,251.8

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	報奨金0
10節 需用費	145	消耗品費96、燃料費48、食糧費2
12節 委託費	1,941	測量設計委託料891、視察業務委託料148、除草業務委託料902
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	253,057	長野広域連合環境推進費負担金188,749、地域振興交付金5,000、地域振興事業補助金59,308
その他	324	郵便料11、借上料268、用地購入費46

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	9	報償金9
10節 需用費	212	消耗品費97、燃料費55、食糧費10、印刷製本費50
12節 委託費	2,141	測量設計委託料1,000、視察業務委託料141、除草業務委託料1,000
14節 工事請負費	138,000	周辺環境整備工事138,000
18節 負担金補助及び交付金	395,417	長野広域連合環境推進費負担金245,414、会議等出席負担金3 地域振興交付金5,000、地域振興事業補助金145,000
その他	1,819	普通旅費20、郵便料30、借上料269、工事用地補償料1,500

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会推進のため、長野地域ごみ処理広域化基本計画に基づき、構成市町村が主体的に取り組みなければならぬ。 一般廃棄物最終処分場建設に係る地元振興事業等に関する協定書に基づき、市が主体となり地元振興事業を実施する。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の高度化、安定化が図られる。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 長野広域連合として構成市町村が協働して検討する課題である。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

構成市として地元振興事業等を推進することができた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

長野広域連合エコパーク須坂の周辺整備事業、地元振興事業の推進が着実に進められている。引き続き、連合との連携、地元の意向を確認し、事業を推進すること。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

エコパーク須坂の周辺整備事業、地元振興事業、連合および地元と連携を密にして推進されたい。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	栗田利一
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分 <input type="checkbox"/> 内線	3252
事務事業名	4135 環境対策事業	
所 属	121000 市民環境部・生活環境課	
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策	
予算 科目	会計	01 一般会計
	科目	040106 衛生費・保健衛生費・公害対策費
	事業	010000 環境対策事業
事業目的		事業概要・効果
市民の生活環境保全のため、河川水質調査や環境保全パトロール等を実施し、また、各種苦情の早期解決に努める。騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法などに基づく規制基準の遵守のため指導及び改善勧告等、必要な措置を行い公害の防止に努める。		河川の水質調査や地域環境保全巡回パトロールを行い、現状の把握や水質汚濁防止等に努める。騒音防止法、振動防止法、悪臭防止法に基づく指導等により、公害防止に努める。 地下水の適正な運用・管理を行うため、適正な許可及び情報収集等に努める

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
河川の水質調査、公害苦情等の処理、千曲川河川一斉パトロールの実施、騒音規制法・振動規制報・悪臭防止法による指導、アレチウリ撲滅作戦、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等	河川の水質調査、公害苦情等の処理、千曲川河川一斉パトロールの実施、騒音規制法・振動規制報・悪臭防止法による指導、特定外来生物の駆除、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
河川の水質調査、公害苦情等の処理、千曲川河川一斉パトロールの実施、騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法による指導、特定外来生物の駆除、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等	河川の水質調査、公害苦情等の処理、騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法による指導、特定外来生物の駆除、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	主要河川BOD値の改善				
算式	市内主要7河川の観測地点のうち、目標基準（2.0mg/l）以下を満たしている割合				単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	100%	100%		
	実績	100%	100%		
指標選定の理由	第3次須坂市環境基本計画に基づき設定				
最終年度目標の根拠	市内主要7河川の観測地点のうち、目標基準のである100%を満たすため。				
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		10,383	12,262
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		10,383	12,262
人員数(人)	正規職員	0.8	0.8
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.8	0.8
人員コスト	正規職員	5,566.4	5,566.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	1,302.4	1,302.4
	計	6,868.8	6,868.8
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		17,251.8	19,130.8

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	講師謝礼0
10節 需用費	253	消耗品費116、燃料費100、食糧費2、修繕料35
12節 委託費	5,227	水質検査委託1,058、悪臭調査委託料286、騒音調査委託料2,123、振動測定委託料0、地下水管理支援業務委託料1,760
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	6	信濃川を守る協議会負担金6、高山植物等保護対策協議会負担金0、国立公園都市協議会負担金0、会議出席負担金0
その他	4,897	報酬・手当4,024、共済費665、旅費53、役務費117、使用量及び賃借料0 公課費38

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	16	講師謝礼16
10節 需用費	299	消耗品費88、燃料費111、食糧費10、修繕料90
12節 委託費	6,845	水質委託1,298、悪臭委託料358、騒音調査委託料3,000、振動委託料330、地下水管理支援業務1,760、土壌委託料99
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	26	信濃川を守る協議会負担金6、高山植物等保護対策協議会負担金5、国立公園都市協議会負担金15
その他	5,076	報酬3,563、職員手当等708、共済費693、役務費59、旅費53 使用量及び賃借料0、公課費0

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	市民の安心・安全な生活を行ううえで必要な業務である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	公害や環境の状況把握及び対策に対し有効な事業である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	事業の重要性が高いため必要な範囲の中でコストの削減に努める。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

公害について長年懸案事項になっているものがあるが、各企業の体制や区の考え方によりなかなか解決に至らない。長野県と協議・連携しながら解決に向け取り組みを行っていきたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
騒音、振動、悪臭、地下水等に関する適切な指導及び、環境測定等について適正に実施すること。		騒音、振動、悪臭、地下水等に関する適切な指導及び、環境測定等について適正に実施すること。特に水資源管理は申請者との折衝を慎重に行うこと。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	眞島、高澤
	全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4137 霊園管理事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	040107 衛生費・保健衛生費・霊園管理費										
	事業	010000 霊園管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
市営霊園の維持管理 霊園管理料の確実な徴収						安息の場にふさわしい霊園とするため、常に使用者の 利便性の向上を図る。 霊園管理料の確実な徴収に努める						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
施設の維持管理、修繕等を行った。 坂田・高梨・松川霊園の空き区画募集期間を5月に第1次募集、6月～11月を第2次募集と統一して、希望者の応募機会拡大を図った。	霊園施設の維持管理清掃、修繕等を行う。 シルバー人材センターへの霊園管理業務委託の体制及び就業時間の見直しを図った。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
霊園施設の維持管理清掃、修繕等を行う。 高梨霊園の通路舗装工事、坂田霊園支障木伐採、無縁墳墓撤去工事の実施をした。	霊園施設の維持管理清掃、修繕等を行う。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	霊園管理料収入未済額						
算式						単位	円
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	73,080	63,720	56,160			
	実績	46,080	65,400				
指標選定の理由	滞納整理対策チャレンジプラン						
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		10,362	9,893
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	10,362	9,893
一般財源		0	0
人員数(人)	正規職員	1.2	1.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.3	0.3
人員コスト	正規職員	8,349.6	8,349.6
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	488.4	488.4
	計	8,838.0	8,838.0
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		19,200.0	18,731.0

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	11	坂田霊園・松川霊園臨時駐車場借地謝礼11
10節 需用費	1,790	消耗品125、燃料費42、電気料270、水道料203、下水道使用料85、修繕料1,065
12節 委託費	5,014	電算委託料518、駐車場警備623、支障木伐採527、無縁墳墓撤去590、霊園管理・ごみ収集業務2,756
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	3,547	郵便料210、システム使用料350、手数料194、人件費2,793

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	12	坂田霊園臨時駐車場借地謝礼12
10節 需用費	1,517	消耗品157、燃料費90、電気料180、水道料240、下水道使用料90、修繕料760
12節 委託費	4,729	電算委託料518、駐車場警備626、支障木伐採626、霊園管理・ごみ収集業務2,959
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	3,635	郵便料250、システム使用料354、手数料154、人件費2,877

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	安息の場にふさわしい霊園の管理は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	坂田霊園、高梨霊園、松川霊園及び合葬式墓地の維持管理を適正に行い、霊園使用者の利便性向上を図った。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 一般区画の空き区画の使用者募集を計画的に行った。（第1次募集 5月、第2次募集6～11月） 松川霊園第二合葬式墓地の募集を通年行った。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

- ・ 霊園施設の適正な維持管理と管理料の徴収に努めた。
- ・ 条例に規定する管理料を5年間滞納し霊園使用許可を取消した2区画に対して2021年8月から1年間、改葬の案内看板を掲示（官報掲載済）したが連絡が無いので、改葬及び無縁墳墓の撤去を行った。管理料の滞納分は不納欠損及び債権放棄とした。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>霊園管理事業の適切な運営をお願いします。 新規募集、現在の使用者の対応（手数料、使用料の徴収等）を適切に行うこと。</p>		<p>管理料の徴収は引き続き鋭意務められたい。 また、通常の管理は委託経費に見合った管理が行われているか随時確認されたい。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	眞島、高澤
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3254
事務事業名	13746 霊園施設整備事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	040107 衛生費・保健衛生費・霊園管理費									
	事業	020000 霊園施設整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
市営霊園整備						市営霊園施設内の整備を行い、使用者の利便性を向上させる。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
坂田霊園擁壁補修工事 10,285千円	<ul style="list-style-type: none"> ・松川霊園第一合葬式墓地法名立追加設置工事 ・松川霊園の駐車場整備測量設計業務委託
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
松川霊園の駐車場整備工事 4,719千円	坂田・松川霊園トイレ改修工事
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		4,719	1,675
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	4,719	1,675
一般財源		0	0
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,391.6	1,391.6
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	1,391.6	1,391.6
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		6,110.6	3,066.6

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	4,719	松川霊園駐車場整備工事 4,719
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	1,675	坂田・松川霊園トイレ改修工事 1,675
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	松川霊園駐車場整備工事を行い、参拝者の利便性が向上した。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	松川霊園駐車場整備工事を行い、参拝者の利便性が向上した。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	松川霊園駐車場整備工事を行い、参拝者の利便性が向上した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

松川霊園駐車場整備工事を行い、駐車台数が増えたことにより、お盆期間中の臨時駐車場の借用代が削減された。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>霊園のトイレ整備及び駐車場整備の必要性は認めるところだが事業の平準化をお願いしたい。 坂田、松川霊園管理室のトイレについて計画的に整備をお願いします。</p>		<p>的確な現状把握と計画的な整備に努められたい。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	和田 信吉
	全体計画						経費区分		-		内線	246-9000
事務事業名	4139 ごみ収集事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	040201 衛生費・清掃費・清掃総務費										
	事業	010000 ごみ収集事業										
事業目的						事業概要・効果						
計画的で迅速なごみの収集、運搬を正確に行うことにより、清潔で衛生的な市民生活を構築する。						市内ごみステーションに排出された可燃ごみ、不燃ごみ等について、計画的、適切な収集運搬を行う。町別粗大ごみ収集において排出された粗大ごみ、蛍光灯の収集運搬を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
計画的で迅速なごみの収集、運搬を正確に行ってきた	計画的で迅速なごみの収集、運搬を正確に行うこと
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	内部管理業務のため指標の設定が困難である。				
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		88,827	94,117
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		88,827	94,117
人員数(人)	正規職員	0.2	0.4
	会計年度(フル)	0.1	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,391.6	2,783.2
	会計年度(フル)	350.4	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	1,742.0	2,783.2
市民一人当たりの経費		1.7	1.9
総額		90,569.0	96,900.2

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	88,827	可燃ごみ等収集委託料70,876、不燃ごみ等収集委託料4,769、峰の原高原ごみ収集委託料3,190側溝清掃土砂収集委託料2,772、その他7,220
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	117	消耗品費117
12節 委託費	94,000	可燃ごみ等収集委託料71,500、不燃ごみ等収集委託料4,862、峰の原高原ごみ収集委託料3,278、側溝清掃土砂収集委託料2,882、他11,478
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	民間業者に委託してごみ収集を行っている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	ごみをスケジュールどおりに収集する点で、市民生活上の課題解決に貢献している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	委託費が主であり、コスト削減は難しい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

例年同様にごみ収集運搬を行うこと。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
ごみ収集業務の委託の実施と、適切な管理を行うこと 。		燃料費高騰をふまえると、委託事業者の収益率低下が懸念される。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	和田 信吉
	全体計画			経費区分	-	内線	246-9000
事務事業名	4141 ごみ処理施設管理事業						
所 属	121000 市民環境部・生活環境課						
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040202 衛生費・清掃費・清掃センター費					
	事業	020000 ごみ処理施設管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
廃棄物処理を安全かつ適切に行うため、施設及び車両等の適正な管理を行う。				事業目的に従い施設の維持を目標に、各種操作や処理不適物の除去などに気を配り、施設を大切に使うよう徹底する。また、搬入される市民への丁寧な分別指導を随時行うことで、施設への負担軽減を図る。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
清掃センター及び埋立地の適正な管理	清掃センター及び埋立地の適正な管理
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
清掃センター及び埋立地の適正な管理	清掃センター及び埋立地の適正な管理
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	内部管理業務のため指標の設定が困難である。					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		1,816	2,912
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	1
一般財源		1,816	2,911
人員数 (人)	正規職員	0.2	0.4
	会計年度(フル)	0.1	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	1,391.6	2,783.2
	会計年度(フル)	350.4	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	1,742.0	2,783.2
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,558.0	5,695.2

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	2	謝礼2
10節 需用費	359	消耗品費153、燃料費91、光熱水費(ガス料)60、修繕料52、医薬材料費3
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	24	
その他	1,431	通信運搬費(電話料)115、手数料918、保険料50、機器賃借料208、受診料14、自動車重量税49、汚染負荷量賦課金77

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	2	謝礼2
10節 需用費	746	【枠配分】消耗品費156、燃料費254、光熱水費（ガス料）156、修繕料170、医薬材料費10
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	30	会議等出席負担金30
その他	2,134	郵便料10、電話料126、手数料・ホイールローダー自主検査手数料・洗車場用浄化槽汚泥処理手数料・電子コピー機リース料等1406、その他592

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	施設管理費であるので、職務を進めるために必要なものになっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	施設、機器が管理され事務作業できる状態になっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	小エネには努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

廃棄物処理を安全かつ適切に行うため、施設及び車両等の適正な管理を行った。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>清掃センターと埋立地の適切な管理、特に、施設が老朽化しているため、適切な維持補修に努めること。 現場における事故等がないよう、安全な作業が行われるよう適切な労務管理をすること。</p>		<p>効率的な施設運営と安全性向上に努められたい。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	和田 信吉
全体計画						経費区分	-		内線	246-9000	
事務事業名	4142 ごみ処理施設運営事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	040202 衛生費・清掃費・清掃センター費									
	事業	030000 ごみ処理施設運営事業									
事業目的						事業概要・効果					
市内から排出された一般廃棄物の適正処理及び管理を行い、健康且つ清潔で衛生的な市民生活の確保を図る。また、廃棄物のリサイクルを推進し、循環型社会の形成を促進する。						不燃ごみの適正処理及び資源物を分別リサイクルし、循環型社会の形成を促進する。また、老朽化した不燃ごみ処理施設等の必要な修繕等を実施し、安全で適正なごみ処理を行う。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
焼却施設廃止のため、ごみピット内の残渣物処理、灰コンベアの汚泥処理、残留薬品の処理等を実施した。	ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理のため、トラックスケールの更新、地下タンクの処分、精密機能検査等を実施する。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行った。	ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行う。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行う。	ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行う。

指標名	客観性のある安定した指標が困難である。					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		42,903	58,422
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	16,452	1,520
一般財源		26,451	56,902
人員数(人)	正規職員	2.2	0.4
	会計年度(フル)	3.0	5.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	15,307.6	2,783.2
	会計年度(フル)	10,512.0	17,520.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	25,819.6	20,303.2
市民一人当たりの経費		1.3	1.5
総額		68,722.6	78,725.2

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	11,158	消耗品費1,609、燃料費409、印刷製本費3、電気料4,863、修繕料4,274
12節 委託費	9,554	小型家電収集運搬3,327、不燃残渣物等収集運搬2,387、河川水等測定業務1,059、使用済み乾電池運搬処理1969、その他812
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	22,191	報酬1,926、給料9,522、職員手当等2,586、共済費2,863、旅費55、手数料13、土地借上料5,163、原材料費63

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	15,085	消耗品費3,455、電気料6,000、修繕料5,000、燃料費575、印刷製本費55
12節 委託費	10,933	使用済み乾電池運搬処理2,165、小型家電収集運搬3,432、不燃残渣物等収集運搬2,695、河川水等測定1,210、その他1,431
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	32,404	報酬2,066、給料9,698、職員手当等3,006、共済費3,058、旅費56、手数料568、土地借上料5,163、原材料費139、備品購入費8,650

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	この施設のごみ分別から搬出まで関わる内容である	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	ごみ搬入スケジュールによって作業している	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	収集ごみを分別し、それぞれのごみに対応した処理を行っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、それぞれのごみに対応したごみ処理を行った。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
老朽化する施設の安定した運営をお願いしたい。		施設が老朽化しているため、点検と計画的な修繕に努められたい。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	和田 信吉
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	246-9000
事務事業名	17154 ごみ処理施設整備事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	040202 衛生費・清掃費・清掃センター費									
	事業	040000 ごみ処理施設整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
老朽化し、廃炉となった焼却施設の解体						焼却施設の解体を行い、防災広場を整備する。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
焼却施設解体関連設計	焼却施設解体着手
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		57,340	830,000
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	830,000
	その他	0	0
一般財源		57,340	0
人員数(人)	正規職員	0.1	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	695.8	2,087.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	695.8	2,087.4
市民一人当たりの経費		1.1	15.9
総額		58,035.8	832,087.4

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	11,440	測量設計委託料11,440
14節 工事請負費	18,040	電気設備設置工事18,040
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	27,860	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	20,000	測量設計委託料20,000
14節 工事請負費	810,000	焼却施設解体工事810,000
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	廃炉した焼却施設の解体のため、実施すべき事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	焼却施設の解体のため付随する工事を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	業者は入札によっている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

電気設備設置工事は翌年度繰越になっている

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
<p>議会において契約について議決後、解体事業が動き出すため、適切な進捗管理をお願いしたい。また、付随する工事等もあるため、後手にならないように進めていただきたい。</p>	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
<p>大型事業であり、現場の安全を確保しながら事業進捗に努めてほしい。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	
<p></p>	